

8 WX02SH



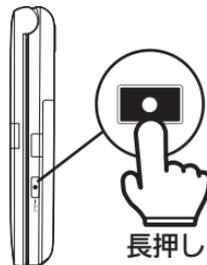
緊急ブザーを利用する	8-2
緊急ブザーの基本操作.....	8-2
緊急連絡先に連絡する.....	8-3
読んだよメールを利用する	8-6
読んだよメールを有効にする.....	8-6
読んだよメールの宛先を登録する.....	8-6
読んだよメール動作時のはたらき.....	8-7
元気だよメールを利用する	8-8
元気だよメールを有効にする.....	8-8
元気だよメールの宛先を登録する.....	8-8
元気だよメール動作時のはたらき.....	8-9

安心機能

緊急ブザーの基本操作

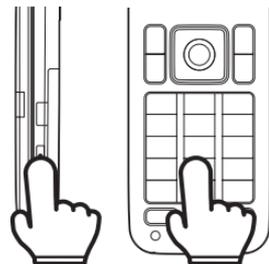
■ 緊急ブザーを鳴らす

緊急ブザーキーを長く押します。



■ 緊急ブザーを止める

緊急ブザーキー（またはその他のいずれかのキー）を押します。



外出先で急に体調に異変が起きたときなどに、ブザーを鳴らして周囲に伝えることができます。

また、ご家族など、あらかじめ登録しておいた相手（緊急連絡先）に自動的に電話をかけたり、位置情報をメールで伝えたりすることができます。

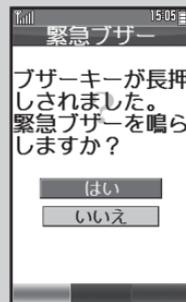
- 送信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

緊急ブザーについてのご注意

- 緊急ブザーの音量は調節できません。
- 耳元などで緊急ブザーを鳴らさないでください。耳に影響を与える可能性があります。
- 緊急ブザーは、犯罪防止や安全を保証するものではありません。
- 次のときは、緊急ブザーは鳴りません。
 - 「設定初期化」/「完全消去+初期化」中
 - ソフトウェア更新中
 - 電源起動中/電源終了中

オープンポジションで操作したとき

- 次のような画面が表示されます。「はい」を選び●を押すと、緊急ブザーが鳴ります。





緊急連絡先に連絡する

電話帳から、最大2名を緊急連絡先として登録することができます。緊急ブザー動作時には、相手の電話帳の登録内容によって、本機は次のようなはたらきをします。

電話番号のみ登録	電話連絡を行います。
電話番号／メールアドレス登録	メールアドレスを宛先にした緊急メールの送信、電話連絡を行います。

- 電話帳に複数の電話番号やメールアドレスが登録されているときは、それぞれ1件目の電話番号やメールアドレスが対象となります。
- メールアドレスのみが登録されている電話帳は、緊急連絡先には登録できません。
- 「110」、「118」、「119」の緊急通報番号は登録できません。

緊急連絡先を登録する

1

安心機能

2

緊急ブザー設定



- 緊急ブザー画面が表示されます。

3

1番目の登録

電話帳から選ぶ

4

登録する電話帳選択

- 1番目の緊急連絡先の登録が完了します。

2番目の緊急連絡先を登録する

4のあと2番目の登録

緊急連絡先を解除する

2のあと解除する番号選択

登録を解除する



■ 緊急時の操作と本機のはたらき

1

緊急時に

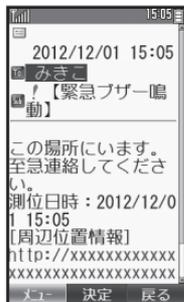
(緊急ブザーキー：長押し)



- 緊急ブザーが鳴ります。このとき、電話を受けることはできません。
- 10秒以内に何かキーを押して緊急ブザーを止めたときは、以降の動作は行われません。

2

緊急連絡先へ自動的に
次のようなメールを送信



- 緊急連絡先が2名登録されているときは、2名共に送信されます。

3

1番目の緊急登録先へ
自動的に電話を発信

- 相手が電話を受けると、通話できます。

4

1番目の緊急連絡先が電話に出なかったときは、
2番目の緊急登録先へ自動的に電話を発信

- 2番目の緊急連絡先が登録されていなかったり、電話に出なかったときは、③～④を自動的にくり返します。



便利な機能を使いこなす

④ 緊急ブザーを無効にする

●→安心機能→●→緊急ブザー
設定→●→緊急ブザーの機能→
●→鳴らさない→●

- 有効にするときは、「鳴らす」を選びます。また、オープンポジション時のみ有効にするときは、「鳴らす(開いた状態のみ)」を選びます。

④ 緊急連絡先への連絡を無効にする

●→安心機能→●→緊急ブザー
設定→●→登録者への連絡→●
→連絡しない→●

- 有効にするときは、「連絡する」を選びます。

④ 緊急ブザーが動作するまでの時間を設定する

●→安心機能→●→緊急ブザー
設定→●→長押し時間設定→●
→3秒で鳴動/5秒で鳴動→●



読んだよメールを利用する

メールを読んだことを送信元に自動的にお知らせ

ご家族など、あらかじめ登録した相手からのメールを読むと、自動的にメールが返信されるように設定することができます。

- 返信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

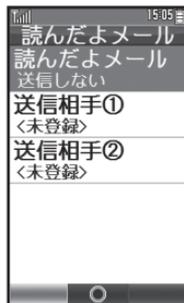
読んだよメールを有効にする

1

安心機能

2

読んだよメール



- 読んだよメール画面が表示されます。

3

読んだよメール

4

送信する

- 読んだよメールが有効になります。

読んだよメールを無効にする

③のあと送信しない

読んだよメールの宛先を登録する

宛先はメールアドレスで登録します(最大2名)。直接メールアドレスを入力するほか、電話帳やメールの送受信履歴を利用して登録することができます。

- 電話帳を利用して登録するときは、必ずメールアドレスを登録してください。電話番号だけでは、読んだよメールの宛先には登録できません。
- ここでは、電話帳を利用して登録する方法を例に説明します。

1

読んだよメール画面で
送信相手①

2

宛先を登録する
電話帳から選ぶ

3

登録する電話帳選択

- 1番目の宛先の登録が完了します。
- 電話帳にメールアドレスが複数登録されているときは、このあとメールアドレスを選びを押します。

2番目の宛先を登録する

③のあと送信相手②以降

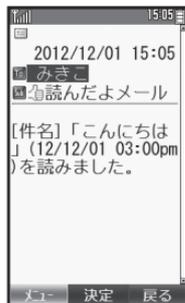
宛先を解除する

読んだよメール画面で、解除する番号選択
登録を解除する
はい



読んだよメール動作時のはたらき

登録した宛先からのメールを読む（メール詳細画面を表示する）と、自動的に次のような内容のメールを返信します。



- 返信のタイミングは、お使用の状況によって異なります。
- 自動返信したメールは、「送信BOX」に保存されます。

Java™アプリを一時停止しているとき

- Java™アプリが自動的に終了し、読んだよメールが送信されます。



便利な機能を使いこなす

登録した宛先を変更する

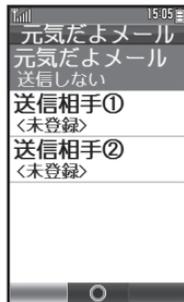
- 安心機能→●→読んだよメール→●→変更する宛先選択
- 登録を変更する→●

- 以降の操作は、登録時と同様です。

1日の最初に本機を使用したとき、あらかじめ登録した相手に、自動的にメールでお知らせすることができます。

- 送信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

元気だよメールを有効にする



- 元気だよメール画面が表示されます。



- 元気だよメールが有効になります。

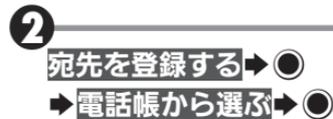
元気だよメールを無効にする



元気だよメールの宛先を登録する

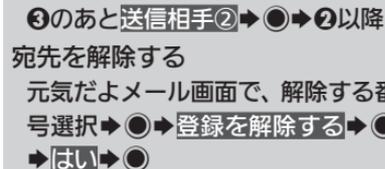
宛先はメールアドレスで登録します(最大2名)。直接メールアドレスを入力するほか、電話帳やメールの送受信履歴を利用して登録することができます。

- 電話帳を利用して登録するときは、必ずメールアドレスを登録してください。電話番号だけでは、元気だよメールの宛先には登録できません。
- ここでは、電話帳を利用して登録する方法を例に説明します。



- 1番目の宛先の登録が完了します。
- 電話帳にメールアドレスが複数登録されているときは、このあとメールアドレスを選び●を押します。

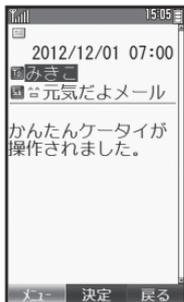
2番目の宛先を登録する





元気だよメール動作時のはたらき

午前0時以降に、電源が入っている状態で、本機をクローズポジションからオープンポジションにすると、自動的に次のような内容のメールを送信します。



- 1日最大1回送信されます。
- 送信のタイミングは、お使いの状況によって異なります。
- 自動送信したメールは、「送信BOX」に保存されます。

電源投入時のご注意

- 電源を入れたあと、待受画面が表示されるまでの間に本機を開閉すると、元気だよメールが送信されないことがあります。

Java™アプリを一時停止しているとき

- Java™アプリが自動的に終了し、元気だよメールが送信されます。



便利な機能を使いこなす

登録した宛先を変更する

- 安心機能→●→元気だよメール→●→変更する宛先選択→●→登録を変更する→●
- 以降の操作は、登録時と同様です。